

初 穂 御 書

弘安三年一〇月二一日 五九歳

石給びて^候。御はつをたるよし法華経の御宝前に申し上げて候。かしこまり申すよし、
げざん^見に入らせ給ふべく候。恐々。

十月廿一日

日 蓮 花 押

御 所 御 返 事